

2008年度 第3四半期決算説明資料

株式会社 森精機製作所

2009年1月30日

将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

為替相場の変動

当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更

タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力

当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

第3四半期決算概要

決算概要

・第3Q累積

受注高は、前年比19%減の1,077億円、全地域とも10月以降急減
売上高は、受注残の消化から前年比11%減にとどまる
営業利益は、前年比56%減の100億円、為替の影響大

・営業活動からのキャッシュ・フローは黒字を確保

営業活動指標(売上債権、棚卸資産、仕入債務)は健全性を確保
設備投資抑制、生産数量削減効果は第4Qから表面化

・金融情勢の悪化を考慮し、早めの資金手当てを実施

2009年3月期末は、資金・借入バランスを図り、自己資本比率70%以上へ

・シェア拡大は、新製品投入で図る 研究開発投資は、高水準で推移 経営資源の配分を明確にする

損益計算書 (P/L)

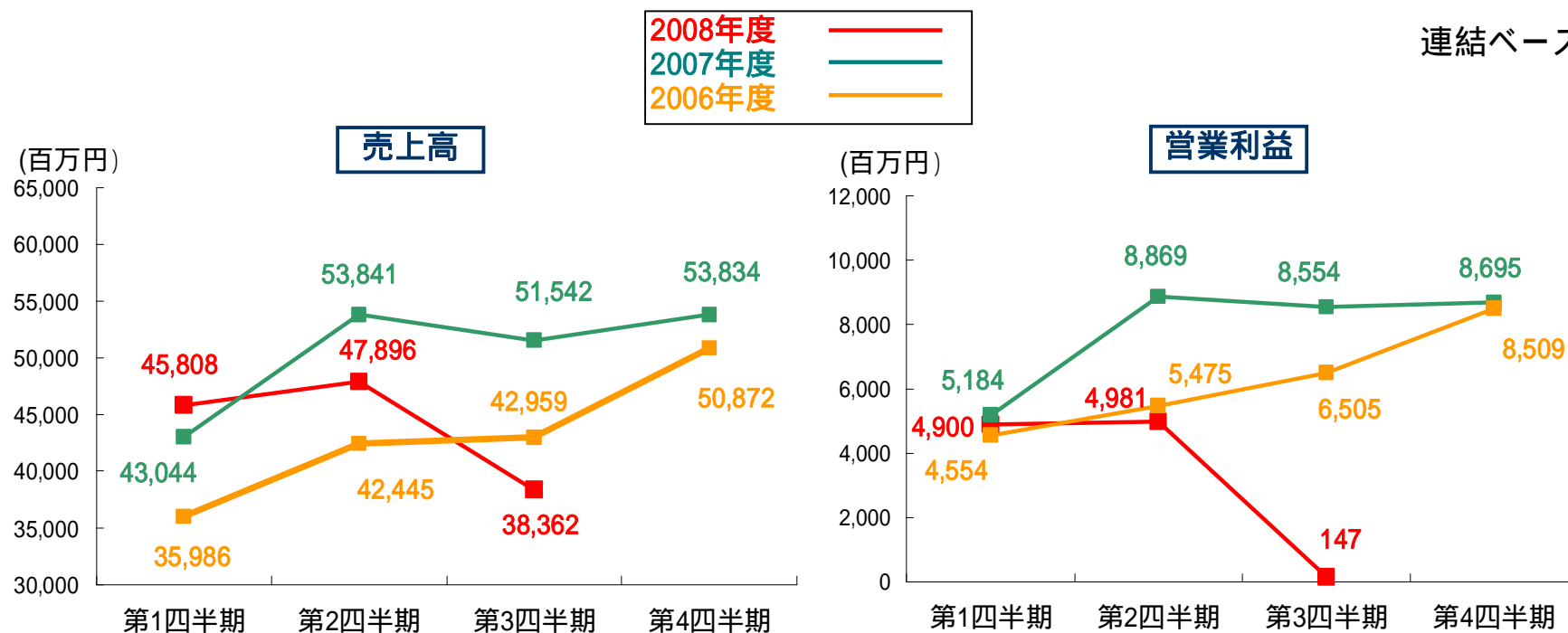
(百万円)	2007年度 第3四半期	2008年度 第3四半期		
	実績	実績	増減	対前年比
売上高	148,426	132,066	-16,360	-11.0 %
営業利益	22,606	10,028	-12,578	-55.6 %
(売上高比率)	15.2%	7.6%		
経常利益	20,780	6,906	-13,874	-66.8 %
(売上高比率)	14.0%	5.2%		
税引前利益	20,465	5,203	-15,262	-74.6 %
当期利益	11,931	2,067	-9,864	-82.7 %
(換算レ - ト 1US\$=)	(117.15)	(95.0)		
(1EURO=)	(163.56)	(125.6)		

貸借対照表 (B/S)

(百万円)	2007年度	2008年度		(百万円)	2007年度	2008年度	
	3月31日実績	12月31日実績	増減		3月31日実績	12月31日実績	増減
資産の部				負債・純資産の部			
流動資産	101,976	106,667	4,691	流動負債	37,151	46,202	9,051
現金及び預金	17,984	28,439	10,455	買掛金	11,517	6,668	-4,849
受取手形及び売掛金	38,427	22,726	-15,701	短期借入金	696	26,478	25,782
棚卸資産	38,742	42,148	3,406	その他流動負債	24,938	13,056	-11,882
その他	6,823	13,354	6,531	固定負債	5,357	6,277	920
固定資産	72,294	68,515	-3,779	新株予約権付社債	2,583	2,583	0
建物・構築物	25,448	24,724	-724	その他固定負債	2,774	3,694	920
機械・設備	8,152	7,918	-234	純資産合計	131,761	122,702	-9,059
土地	15,165	15,853	688	株主資本	130,109	121,999	-8,110
無形固定資産	4,439	4,977	538	自己株式	-4,768	-10,588	-5,820
その他固定資産	19,090	15,040	-4,050	評価差額	104	-1,363	-1,467
資産の合計	174,270	175,183	913	少数株主持分	1,177	1,363	186
				負債・純資産の部合計	174,270	175,183	913

売上・営業利益 四半期推移

連結ベース



(百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2008年度売上高	45,808	47,896	38,362	50,872
2007年度売上高	43,044	53,841	51,542	53,834
2006年度売上高	35,986	42,445	42,959	50,872

(百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2008年度営業利益	4,900	4,981	147	8,509
2007年度営業利益	5,184	8,869	8,554	8,695
2006年度営業利益	4,554	5,475	6,505	8,509

原価率・販管費率推移

	2007年度 第3四半期	2007年度 第4四半期	2008年度 第1四半期	2008年度 第2四半期	2008年度 第3四半期
売上高原価率 (下段は売上原 価:百万円)	57.1%	58.2%	57.5%	58.9%	63.7%
	29,417	31,310	26,342	28,194	24,452
販売管理費率 (下段は販売管理 費:百万円)	26.3%	25.7%	31.8%	30.8%	35.9%
	13,572	13,827	14,564	14,721	13,765
自己資本比率 (下段は株主資 本:百万円)	74.1%	74.7%	75.4%	77.1%	68.9%
	132,154	130,109	131,931	129,041	120,636

第3Qの自己資本比率は、金融情勢を考慮し、資金調達を早めたために一時的に低下。

2009年3月末は、在庫削減、現預金・有利子負債の適正化により、自己資本比率を70%以上確保へ。

キャッシュフロー計算書(連結)

(単位:百万円)	2007年度 第3四半期	2007年度 通期	2008年度 第1四半期	2008年度 第2四半期	2008年度 第3四半期
営業活動によるCF	4,238	14,155	1,393	2,728	2,938
投資活動によるCF	-8,925	-13,454	-3,517	-5,230	-7,485
財務活動によるCF	-8,902	-13,131	-1,982	-3,771	15,857
現金および同等物の増減額	-13,447	-12,043	-3,850	-208	10,073
現金および同等物の期首残高	29,959	29,959	17,916	17,916	17,916
現金および同等物の期末残高	17,122	17,916	14,426	11,795	28,350

回転期間

	2007年度	2008年度	
	第3四半期実績	第3四半期実績	増減
売上債権回転期間	2.44	1.55	-0.89 ヶ月
棚卸資産回転期間	2.40	2.87	0.47 ヶ月
仕入債務回転期間	0.86	0.45	-0.40 ヶ月
固定資産回転期間(有形)	3.25	3.63	0.38 ヶ月
借入金回転期間(含む社債)	0.21	1.98	1.77 ヶ月

設備投資計画の変更(2008年度～2010年度)

PQR555当初計画(3ヵ年)

総額	255億円
主な項目	大型機組立工場
	板金工場
	S&Pセンター
	主軸工場改装
	伊賀社宅
	熱処理工場拡張
	伊賀女子寮
.....	



新計画(4ヵ年)

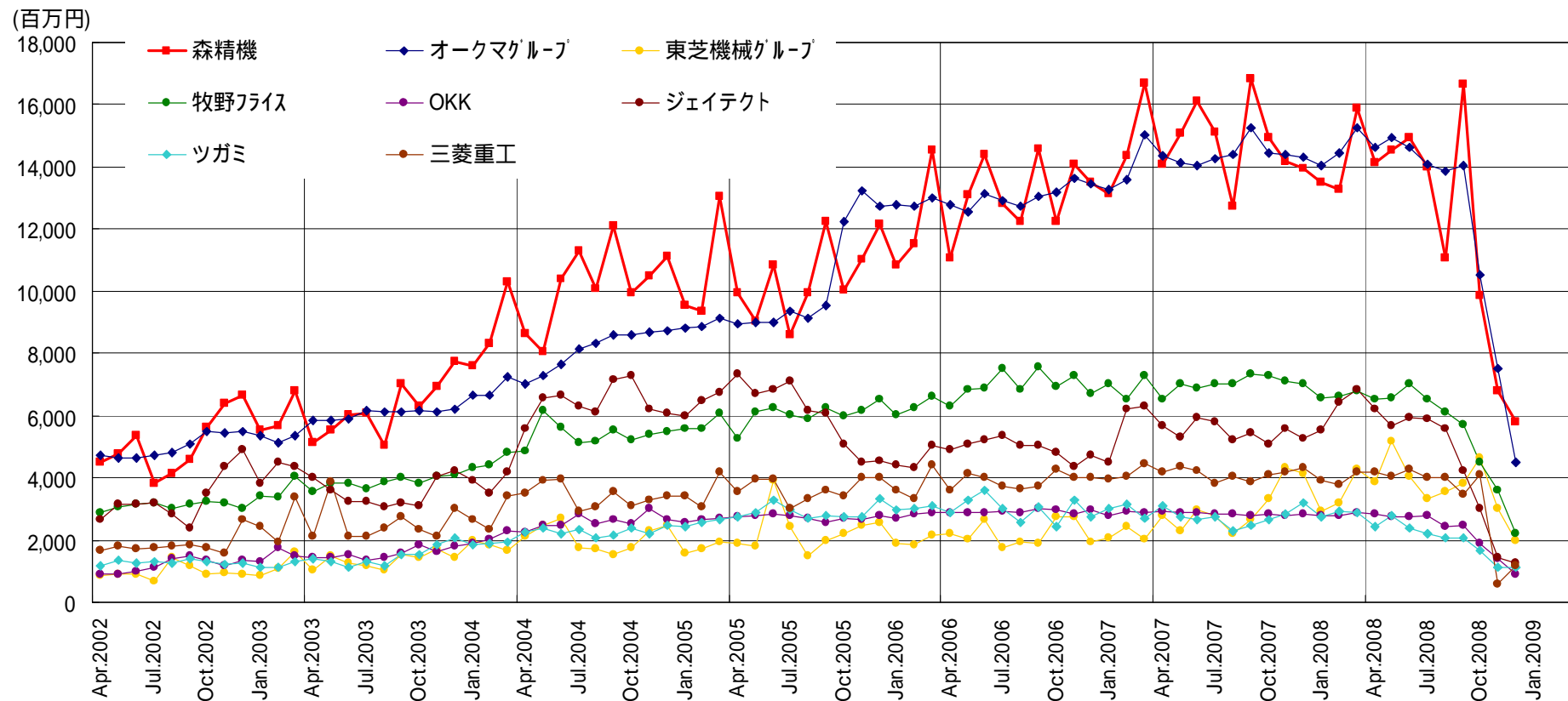
総額	230億円
主な項目	内容に変更なし

- PQR555当初計画の内容に変更なし
- 設備投資計画は一年延長
(2008:97億円、2009:23億円、2010:10億円、2011:100億円)
- 受注台数が400台/月に回復するまで、当面の計画を延期
- 部材価格の下落等により、総投資額を25億円程度圧縮

第3四半期の受注状況

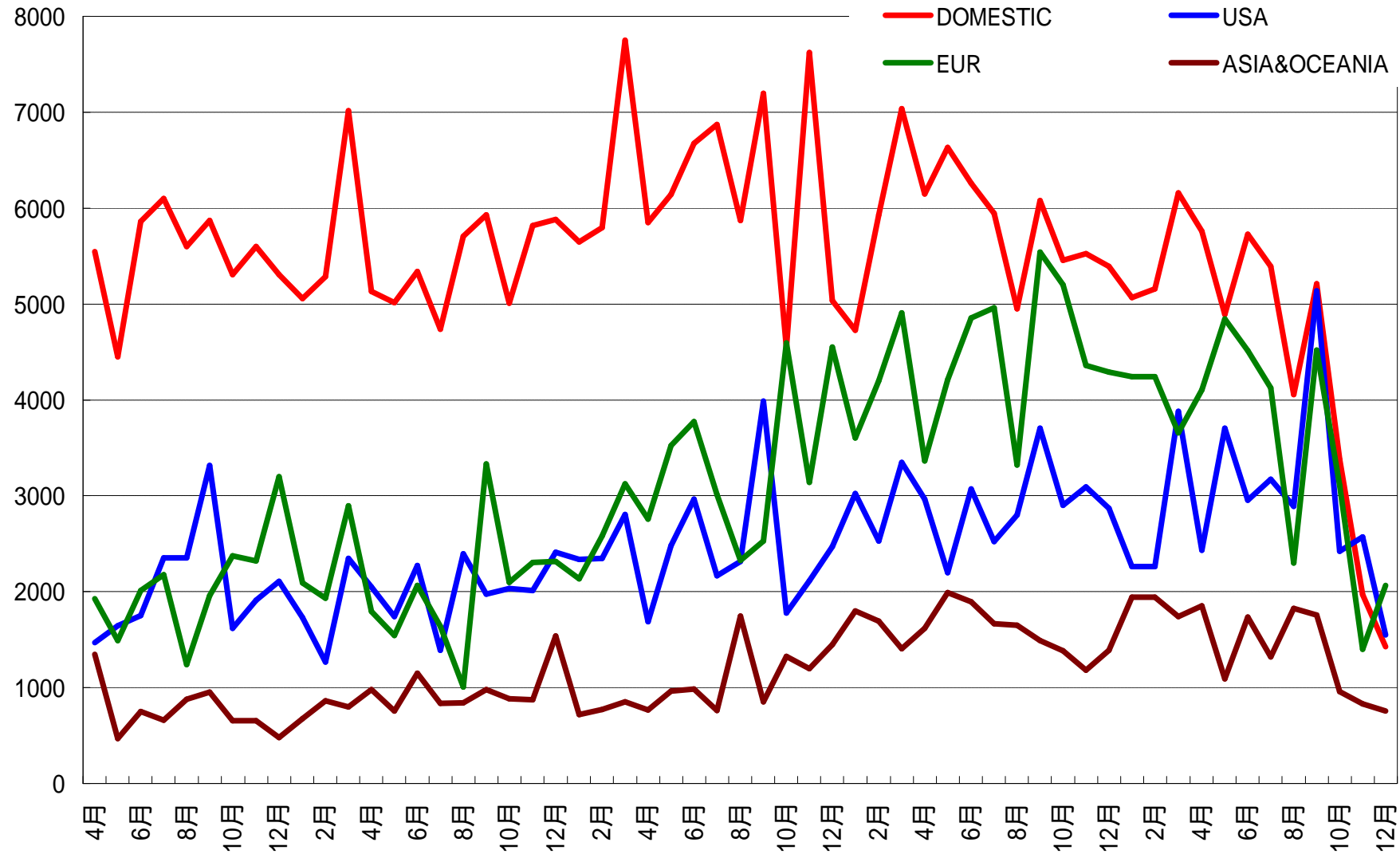
- ・ 8社受注
- ・ 地域別受注
- ・ 生産・受注・在庫
- ・ 受注内訳

受注高推移



地域別受注推移 (機械本体)

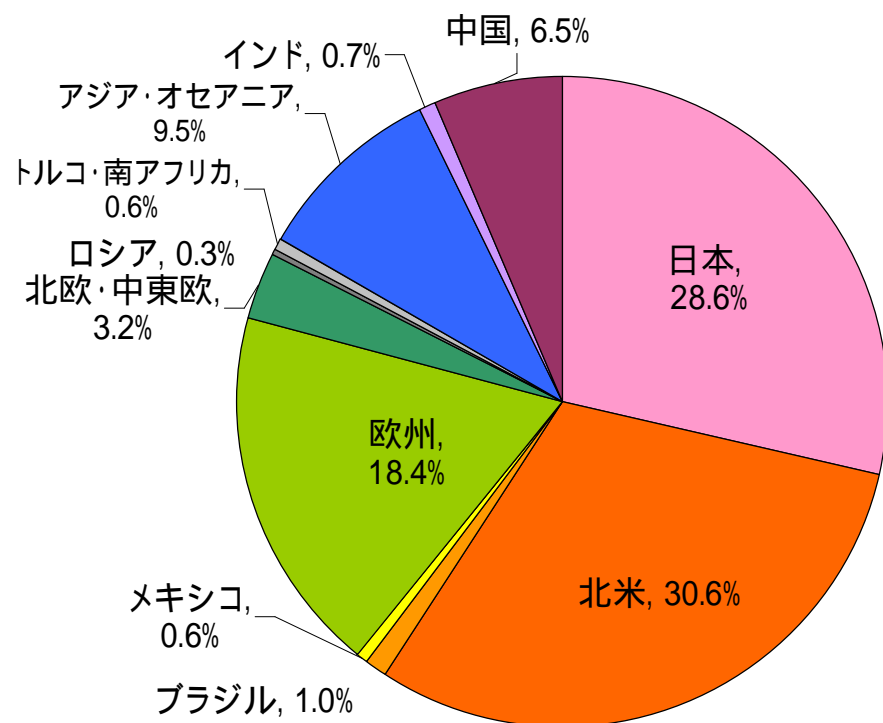
受注金額 (百万円)



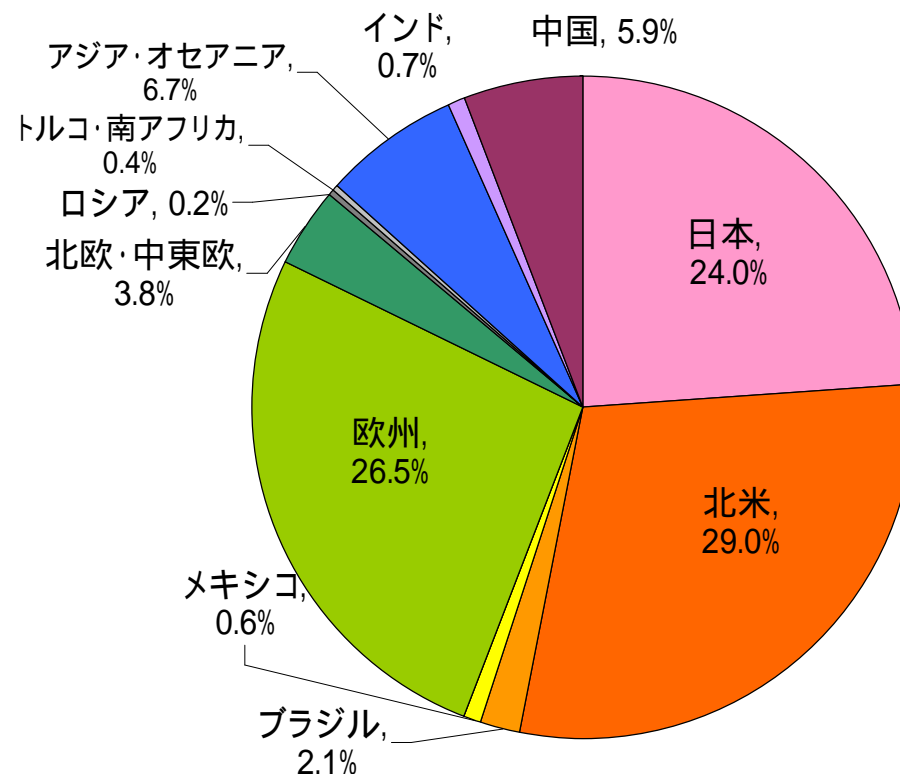
2008年度第3四半期地域別受注内訳

(納入地域別)

【台数ベース】



【金額ベース】

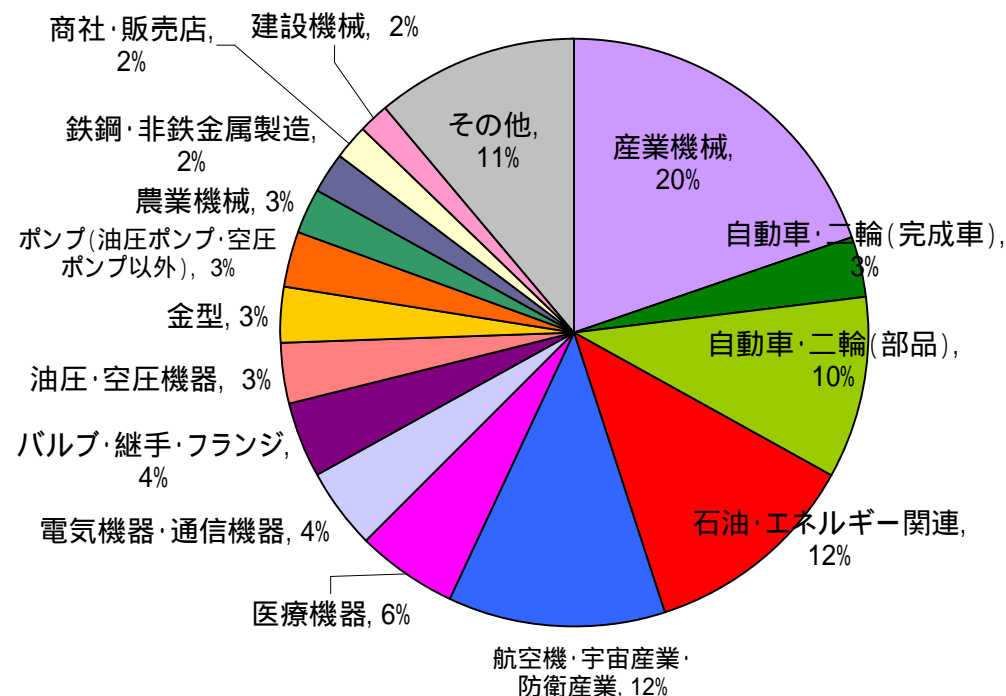
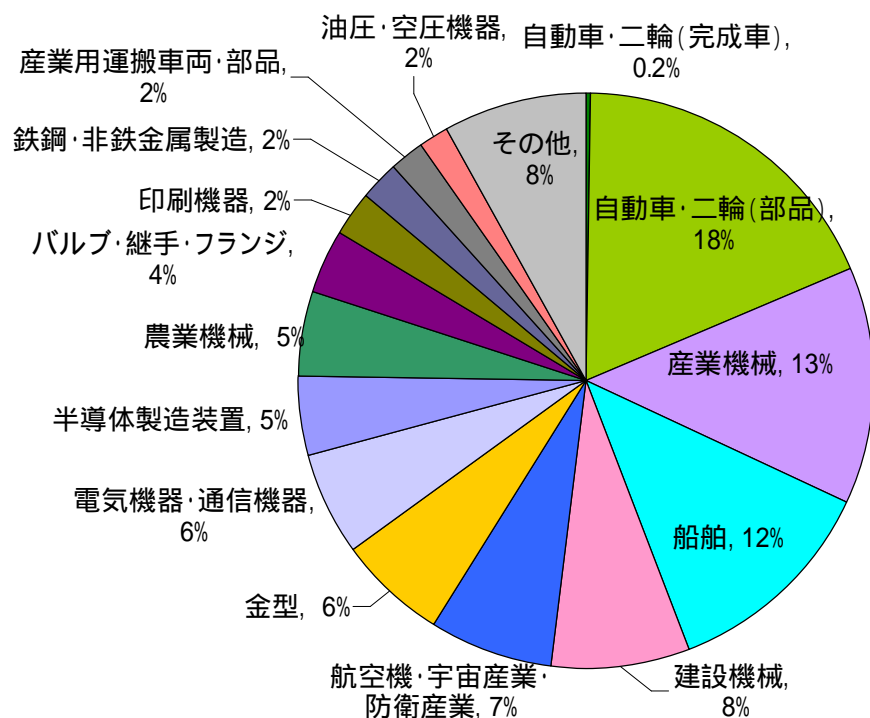


2008年度第3四半期業種別受注内訳

(金額ベース)

【国内】

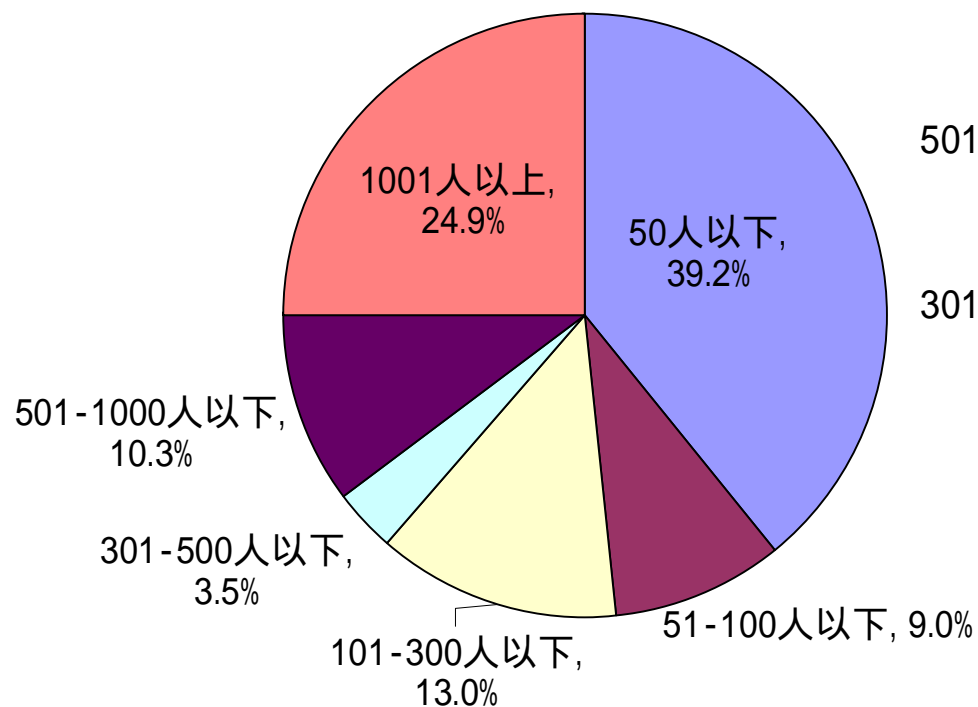
【海外】



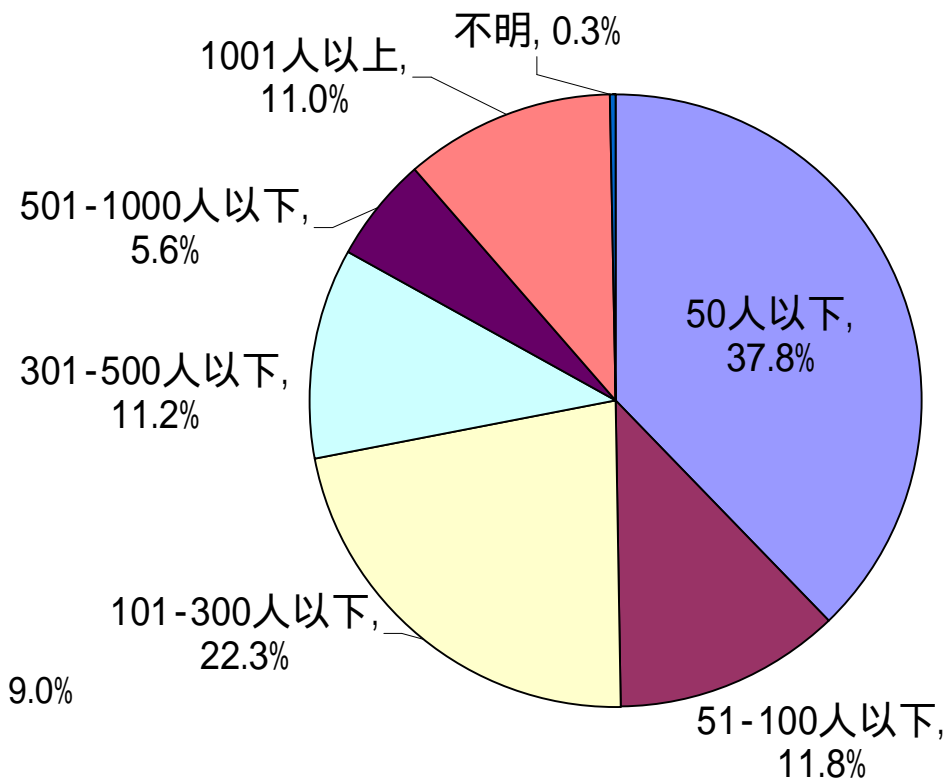
2008年度第3四半期従業員規模別受注推移

(金額ベース)

【国内】



【海外】



通期予想修正

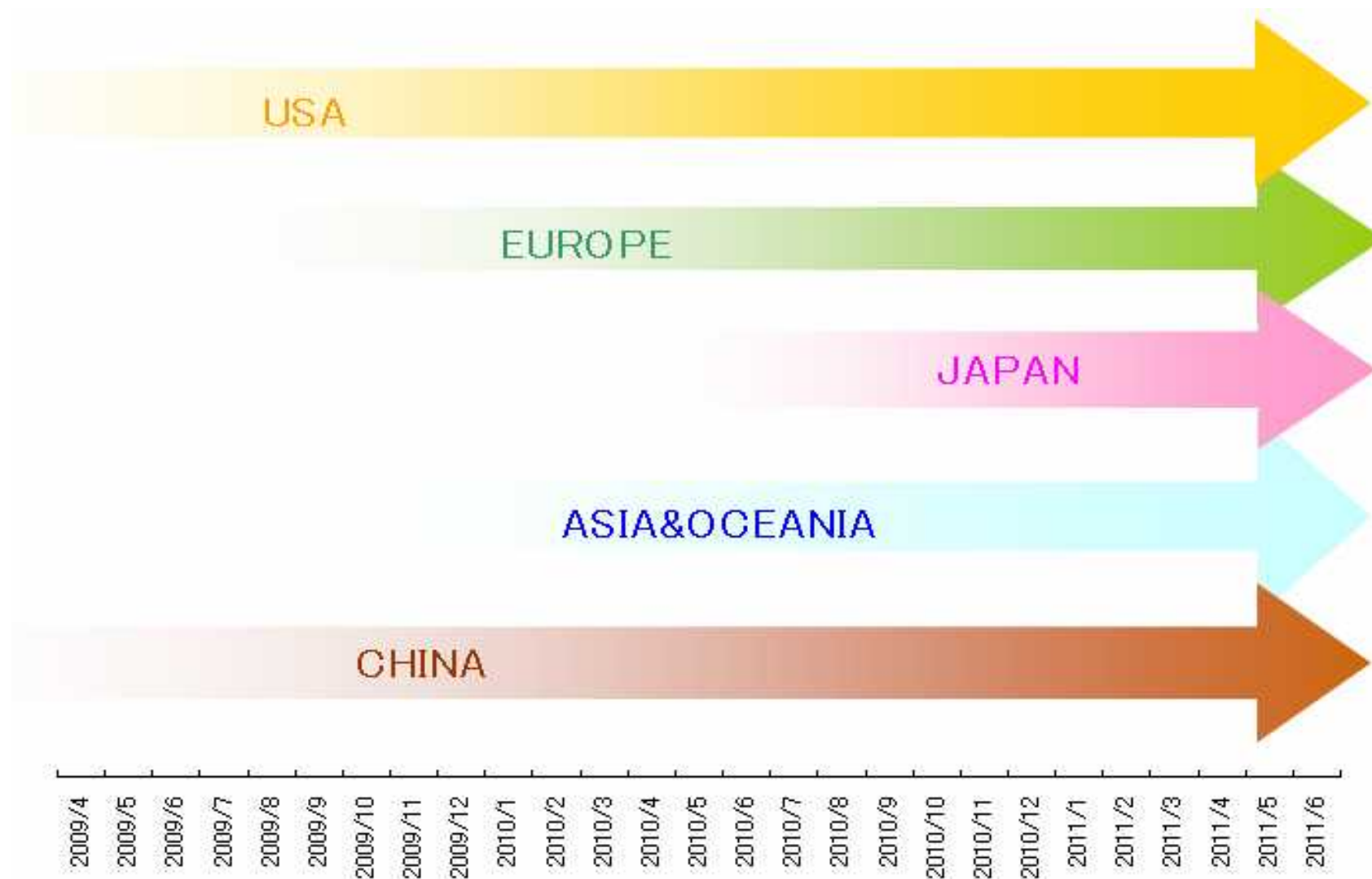
	2008年度 第3四半期	中間時 修正予想	2008年度 通期予想	増減
(百万円)	実績	中間予想	修正予想	対中間予想
売上高	132,066	170,000	160,000	-5.9%
営業利益	10,028	7,000	5,000	-28.6%
(売上高比率)	7.6%	4.1%	3.1%	
経常利益	6,906	4,500	1,500	-66.7%
(売上高比率)	5.2%	2.6%	0.9%	
当期純利益	2,067	2,500	-1,000	—
(換算レ - ト 1US\$=)	(106.2)	(90.0)	—	—
(1EUR=)	(162.2)	(115.0)	—	—

第4四半期 想定レート

\$ = 90.0

€ = 115.0

工作機械需要回復見通し



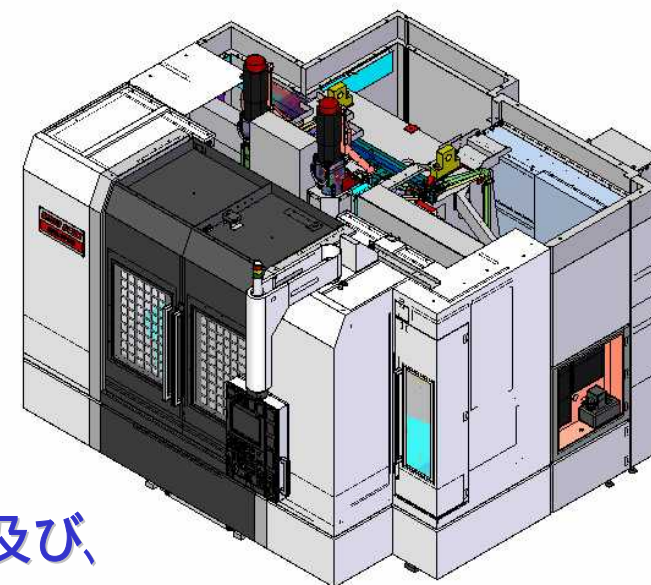
新機種の導入



NZL6000/2000

(主なターゲット顧客)

エネルギー関連業種 等



NVL1350

(主なターゲット顧客)

エネルギー関連業種及び、
航空機関連業種 等

新機種の導入



NT1000

(主なターゲット顧客)

医療関係及び、金型関連業種 等

(主なターゲット顧客)

医療関係及び、金型関連業種 等

NMV3000

